

# 研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

がん患者のせん妄に対するプロナンセリンテープの使用に関する後方視的調査
<b>1. 研究の対象および研究対象期間</b> 2021年12月から2022年11月までの間に昭和大学病院に入院し、せん妄を呈され、治療のためにプロナンセリンテープを用いたがん治療中の患者さん
<b>2. 研究目的・方法</b> がん治療のために入院中の患者さんはせん妄を生じるリスクが高いことが知られており、適宜せん妄に伴う苦痛症状を改善する目的で薬剤を使用します。本薬剤は貼付剤の薬剤であり、内服や点滴の薬剤よりも患者さんや介護者の負担が軽くなる可能性があります。そのため、本研究では本薬剤のせん妄に対する有用性を明らかにすることを目的としております。
<b>3. 研究期間</b> 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2024年3月31日まで
<b>4. 研究に用いる試料・情報の種類</b> 2021年12月1日から2022年11月30日までに当院に入院し、せん妄に対して緩和ケアチームの介入を受け、プロナンセリンテープが処方されたがん患者さんの診療録から、患者背景(年齢、性別、診断名、入院日、退院日、入院期間、身長、体重、入院時せん妄リスクスコア、転帰)、プロナンセリンテープ使用量と使用期間、併用向精神薬、日本語版せん妄評価尺度(DRSR-98)点数、臨床検査項目(血液、生化学)を用います。
<b>5. 外部への試料・情報の提供</b> 該当いたしません
<b>6. 研究組織</b> 昭和大学病院 研究責任者：昭和大学病院 緩和医療科 講師 高橋 彩子

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院緩和医療科

氏名：高橋彩子

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：0337848416（緩和ケアセンター）